

工 事 番 号		城 里 町													
令和7年度		町 長		副 町 長		課 長		課 員		所 長		所 員		設 計 者	
令和7年度 衛生センター 水処理設備整備工事								起 工 設計書 第1回変更		東茨城郡城里町大字小勝2571 城里町衛生センター					
設 計 概 要	設計内訳								施工方法	請 負・直・営					
	破碎機(し尿・浄化槽) 1台 汚泥供給ポンプ(No.1) 1台 消耗部品交換・試運転調整 1式								施工期間	令和 年 月 日から 日間 令和 8 年 2 月 27 日まで					
									延期・中止	令和 年 月 日から 日間 令和 年 月 日まで					
									起工年月日	令和 7 年 7 月 25 日					
									完了年月日	令和 年 月 日					
									請負人						
変 更 理 由															
費 目		起 工		第 1 回 変 更		第 2 回 変 更		増 △ 減							
起 工 額 設計															
請 負 対 する 額 請負 又 は 請 負 額 設計															
工 事 価 格 請負 設計															
測 量 試 験 費 請負 又 は 工 事 雑 費 設計															
消 費 税 相 当 額 請負 設計															
請 負 決 定 額 請負 設計															
変更請負算定基礎・変更請負額＝変更請負に対する額×請負比率（										起工時の請負決定額 起工時の請負に対する額					

本 工 事 費 内 訳 書

名 称		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
令和7年度 衛生センター水処理設備整備工事						
1.	破砕機整備	1.0	式			内訳1
2.	汚泥供給ポンプ整備	1.0	式			内訳2
	直接工事費	1.0	式			
	共通仮設費	1.0	式			
	純工事費	1.0	式			
	現場管理費	1.0	式			
	工事原価	1.0	式			
	一般管理費	1.0	式			
	工事価格	1.0	式			
	消費税相当額（10%）	1.0	式			
	工事費計	1.0	式			

本 工 事 費 内 訳 書

[内訳1]

名 称		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1.	破砕機整備					
	破砕機（型式：KD-150型 ゼノア(株)）					（し尿・浄化槽用）
	主軸	1.0	個			品番25：S55C
	アンギュラ玉軸受	1.0	個			品番27
	円筒コロ軸受	1.0	個			品番40
	スリーブ	1.0	個			（TSシール用） 品番49：SUS304+セラミックス
	電動機軸受	1.0	台			SUJ2
	カッター刃肉盛研磨	1.0	組			SC450+ステライト盛金
	カップリングボルト、ナット、ゴム	8.0	組			JIS #3
	Oリング、ガスケット	1.0	式			品番5, 11, 18, 45, 50, 55 78, 79
	関連部品（軸受座金、オイルシール、ワッシャ、スクリュウ）	1.0	式			品番28, 31, 41, 43, 48, 114 116, 117
	補助材料	1.0	式			
	破砕機及び電動機整備工		人工			
	小 計					

本 工 事 費 内 訳 書

[内訳2]

名 称		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2.	汚泥供給ポンプ整備					
	汚泥供給ポンプ（型式：NFG-C-23M（株）相互ポンプ製作所）					(No. 1)
	主軸・玉軸受	1.0	組			
	メカニカルシール	1.0	組			
	油面計	1.0	個			
	メカプレート	1.0	個			
	羽根車	1.0	個			
	カッタープレート 3C	1.0	個			
	面パッキン（ケーシングVSメカプレート用）	1.0	組			
	補助材料	1.0	式			
	ポンプ及び電動機整備工		人工			
	小 計					

令和7年度 衛生センター水処理設備整備工事仕様書

1. 工事名

令和7年度 衛生センター水処理設備整備工事

2. 工事場所

茨城県東茨城郡城里町小勝 2571 城里町衛生センター

3. 工期

契約日の翌日から令和8年2月27日まで

4. 工事の目的

城里町（以下「本町」という。）は、城里町衛生センター（以下「本施設」という。）で、し尿処理を行っているが、破砕機他機器類の経年による能力低下に対し、定期的に整備工事（以下「本工事」という。）を実施して所定の性能を維持すると共に、維持管理に係る費用の低減を目的とする。

5. 工事内容

本工事は、各機器本体及び電動機について、部品交換を伴う整備を行う。

6. 対象機器仕様

1) 破砕機（ハスクバーナ・ゼノア㈱）

- ①形 式 電動機直結槽外横型（KD 150TS）
- ②口 径 吸込φ150 × 吐出φ65
- ③能 力 $6 \text{ m}^3/\text{時} \times 8\text{mH}$
- ④数 量 1 台
- ⑤電 動 機 11kw
- ⑥主要材質 ケーシング FC200
切刃 S45C＋ステライト盛金
羽根車 SC450＋ステライト盛金
- ⑦交換部品 主軸、各軸受、スリーブ、その他関連部品

2) 汚泥供給ポンプ（㈱相互ポンプ製作所）

- ①形 式 縦型渦巻きポンプ（NFG-C-23M）
- ②口 径 吐出φ80
- ③能 力 $0.06 \text{ m}^3/\text{min} \times 17\text{m}$
- ④数 量 1 台
- ⑤電 動 機 5.5kw
- ⑥主要材質 ケーシング FC200
羽根車 FC200
シャフト SUS403
- ⑦交換部品 主軸・玉軸受、メカニカルシール、メカプレート、羽根車
カッターシール 3C、その他関連部品

7. 試運転

整備後、各単体機器が正常値の範囲内で作動するか試験運転を行い、必要に応じ調整すること。

8. 提出書類

- (1) 着工届
- (2) 工事工程表
- (3) 現場代理人及び主任（監督）専門技術者選（改）任通知書
- (4) 機器・材料納入仕様書
- (5) 施工体系図
- (6) 施工体制台帳
- (7) 作業員名簿及び施工従事者資格証写し（施工に必要なものに限る）
- (8) 工事完成通知書
- (9) 完成図
- (10) 工事写真及び完成写真
- (11) 産業廃棄物処理関係書類（マニフェストの写し等）
- (12) その他監督員が指示する図書

9. 引渡し

本工事完了にあたっては、本町の立会い検査を受けるものとし、合格後引渡しとする。

10. 引渡し後の保証

本工事は、完了検査合格後引渡しとなるが、引渡し後でも請負者の起こす要因で故障、その他の事故等が発生した場合は、監督員の指示に従い速やかに補修等を行うこと。また、機器類は実使用期間1ヶ年以内で、請負者の責による事故と判断される場合も監督員の指示に従い、補修または機器の交換を行うこと。

保証内容は、6. 対象機器仕様に示す仕様能力とする。

11. その他事項

- 1) 本工事は現場（本施設）及び、必要に応じて工場において実施する。
但し、設備機器の停止が発生しないよう、代替品をもって本工事を実施する。
- 2) 工事使用材料については、監督員立会いの上、検査を行い合格後使用すること。
- 3) 本工事に必要な電気、用水等は無償で供与する。
- 4) 請負者は労働安全衛生法等関係法令を遵守し、労働災害防止に万全の対策を講じること。
また、労働災害等が発生した場合、遅延なく監督員に報告すること。
- 5) 本工事により本施設に損害を与えた場合は、直ちに本町に報告すると共に、速やかに現状復帰を原則とし、その費用は受注者負担とする。
- 6) 本仕様書は、基本的な内容について定めるものであり、本仕様書に明示されていない事項であっても、本工事の性格上必要と思われる事項については、受注者の責任と負担で完備しなければならない。
- 7) 工事現場の見えやすい場所に、工事件名、工事箇所、工事期間、請負者の名称等を記載した工事標識を設置しなければならない。
- 8) 請負者は、工事開始から完了まで過程を随時写真撮影し、整理の上、提出すること。
- 9) その他、疑義が生じた場合は監督員と協議の上、指示に従うこと。